

奈良県における「放課後子ども教室※」の現状①

(※ 奈良県学校・地域パートナーシップ事業のメニューの1つ)

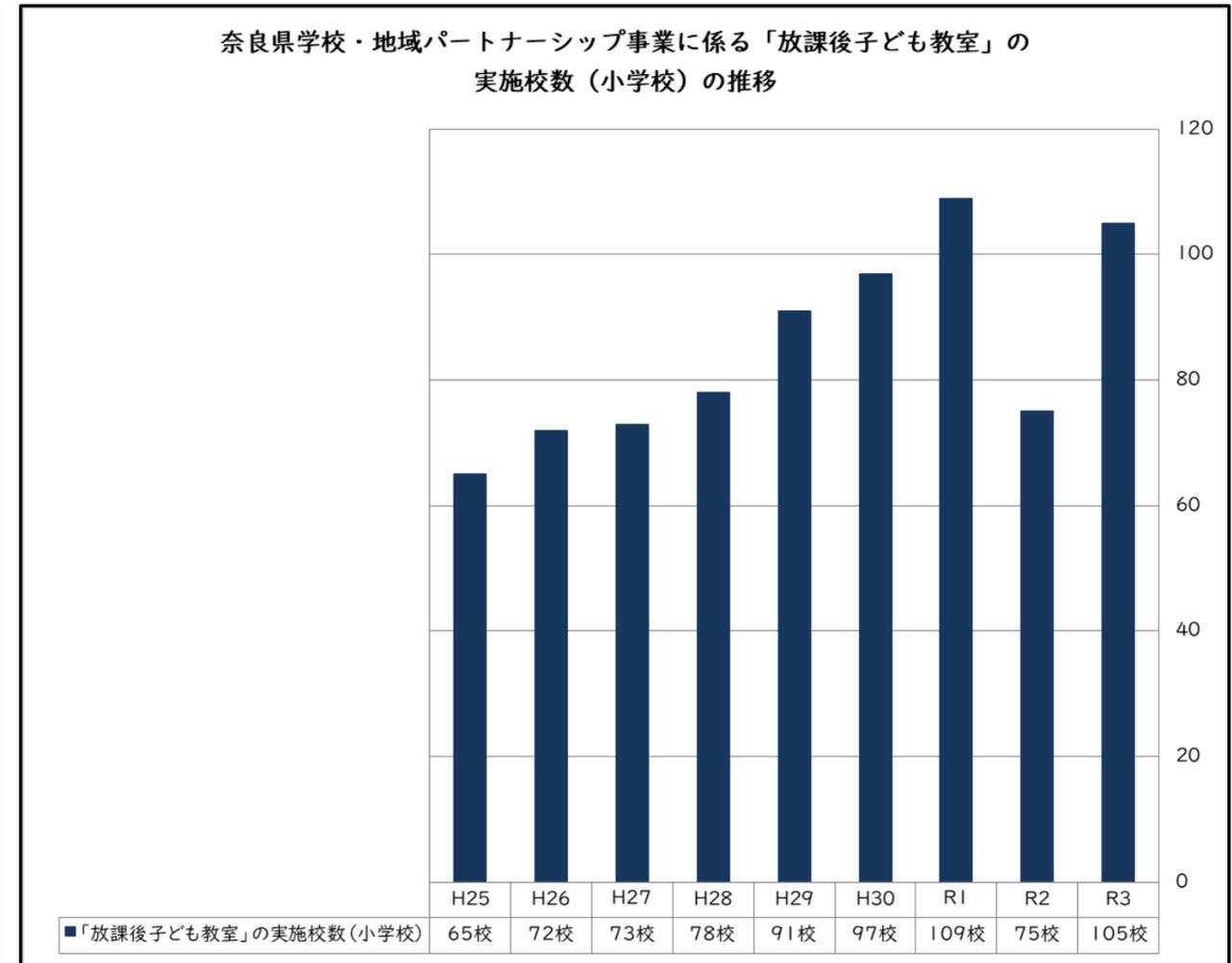
【「放課後子ども教室」の主旨】

すべての子どもたちを対象として、放課後や土曜日等*において、安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、学校と地域が連携・協働して、学習やスポーツ、文化・芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供する取組を推進する。《土曜日等*…土曜日、日曜日・祝日、長期休業期間中の平日を含む》

【国の事業名】 地域と学校の連携・協働体制構築事業

【「放課後子ども教室」の現状】

※奈良市を除く市町村公立学校（奈良市は独自で事業実施）	令和2年度	令和3年度予定
放課後子ども教室の実施市町村数	22/38市町村	27/38市町村
放課後子ども教室の実施市町村率	58%	71%
放課後子ども教室数	77箇所	116箇所
対象小学校数／全公立小学校数	75/148校	105/145校
小学校実施率	51%	72%
対象中学校数／全公立中学校数	17/77校	25/76校
中学校実施率	22%	33%
対象義務教育学校数／全公立義務教育学校数	1/3校	1/4校
義務教育学校実施率	33%	25%
一体型の放課後子ども教室数（連携型の数）	15(11)箇所	24(16)箇所
1日あたりの子どもの参加人数（1箇所あたり平均）	27人	34人
年間実施日数（1箇所あたりの平均）	25日	24日



※令和3年度 奈良県学校・地域パートナーシップ事業の申請内容より